

第101回 成田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議概要

1, 日時：令和4年9月8日（木）16時30分～17時

2, 場所：庁議室

3, 小泉本部長あいさつ

4, 議題（1）感染症への対応について

・健康こども部

千葉県の感染状況については、新規感染者数（直近7日間合計・10万人当たり）は、8月31日時点の711.36人から9月7日時点で516.23人と減少してきている。重症者数については9月4日時点で18人となったが、9月7日時点で13人に減少している。病床利用率については8月31日時点の55.3%から9月7日時点で43.2%とこちらも減少してきている。また、2次医療圏別の1週間当たり人口10万人当たりの新規感染者数は、9月6日時点で印旛管内は556.76人となっており、成田市は570.69人と印旛管内の平均より若干多くなっている。県全体は542.11人となっており、成田市は県全体よりも多くなっている。

市内の感染者の推移は、7月28日に370人で最大となっており、それ以降は減少傾向となっている。自宅療養者への支援については、本日15時時点で393個（大人369個・子供24個）となっている。本市の9月1日現在の感染者数は17,780人で、入院が57人、自宅療養が820人、入院・ホテル療養調整中が2人、ホテル療養が12人となっている。

千葉県では8月29日に対策本部会議が行われ、結果については周知済だが、9月30日まで「BA.5対策強化宣言」が延長されている。

感染対策の部分では、厚生労働省より通知があり、昨日より感染者の療養期間の見直しが行われている。有症状者は発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快から24時間経過している場合、8日目から療養解除を可能とするとのこと。無症状者は療養期間を引き続き7日間とするが、5日目の検査で陰性である場合には6日目に療養解除を可能とするとのこと。ただし前提として、有症状者は10日間、無症状者は7日間、検温や高齢者等の重症化リスクのある方との接触や感染リスクの高い行動を控える等、感染予防の徹底をお願いするとのことである。なお、療養期間中の外出自粛について、有症状の場合で症状軽快から24時間経過後または無症状の場合には、外出時や人と接する際は短時間とし、移動時は公共交通機関を使わないこと、外出時や人と接する際に必ずマスクをするなど自主的な感染予防行動を徹底することを前提に、食料品等の買い出しなど必要最小限の外出を行うことは差し支えないこととされている。

保育園の園児については、別途、国より通知があると伺っているが、混乱を避けるため通知があるまでは現行の取扱いを継続する。

- ・企画政策部

職員への取扱いも国の通知に基づいて変更する。明日からの対応は難しいため、9月12日から変更とする。無症状者は5日目の検査で陰性の場合に、6日目から出勤可能となるため、検査キットで対応できるようにする。

- ・健康こども部

自宅療養者への支援については、有症状の場合、症状軽快まで何日かかかることが見込まれること、感染がまだ多い状況であることから、現行のまま継続する。

保健所への応援職員は当初の予定通り9月14日で終了する。

議題（2）ワクチン接種について

- ・健康こども部

ワクチン接種の状況については、現在、60歳以上の方、基礎疾患のある方、高齢者施設や障がい者施設の従事者、医療従事者等への4回目接種を進めている。3回目接種について若年層への接種率向上のため、ノババックスも取扱い集団接種を行っているが、接種のピークは経過し比較的空いている状況であり、集団接種の役割が果たされたと判断し、9月11日をもって休止とし、希望者は個別医療機関で接種していただくこととする。

今後のワクチン接種のスケジュールとして、オミクロン株対応のワクチンについて、当初10月半ば以降とされたところであるが、国より接種を前倒しにする動きがあり、本市では10月下旬以降、市内商業施設で集団接種を実施する予定である。個別医療機関ではオミクロン株のワクチンが届いてからの対応となり、9月30日配送分からとなる。コールセンターについては期間を延長して対応する。